

11 文部省認定社会通信教育受講者 研究集会

(1) 趣旨

文部省認定社会通信教育の受講者及び受講希望者を対象に、学習方法や体験などについて話し合うとともに、面接指導を行うことにより、学習を継続する意欲を高めるための機会を提供し、本県における社会通信教育の振興に資する。

(2) 期日、会場、参加者

① 期日 昭和59年8月26日(日)

② 会場 福島県立郡山女子高等学校

③ 参加者

県内社会通信教育受講者及び受講希望者 92名

(3) 面接講座、実施団体、講師名

面接講座	実施団体	講師名
書道・ペン	日本書道教育学会通信教育部	赤坂 参浦
国芸	国際文化カレッジ	横田 克明
建設士	日本建築技術者指導センター	内山 佳弘
実用英語	日本英語教育協会	五十嵐 賢治
保育	日本学芸協会	橋本 正幸
編物	洋影編物教育会	須田 マツノ

第2節 青少年教育

1 概要

青少年教育の推進に当たっては、家庭や学校では本来的に期待しにくい、自然や社会とのかかわり合いによる豊かな体験をおしての教育活動を積極的に推進することにより、青少年の健全育成をねらいとする各種の事業を行った。

少年教育においては、「少年団体指導者研修会」でジュニアリーダーと成人指導者の合同研修を効果的に実施するとともに「ふるさとづくり少年教室」では、少年のふるさと理解を深め、主体的な地域社会参加運動を推進した。

今後は、家庭、学校、地域社会の連携を更に強め、青少年の健全育成のため、青少年を取りまく教育環境の整備と事業内容の活性化を図る必要がある。

2 少年教育研究協議会

(1) 目的

一人一人の少年を健全に成長させるために、少年の地域での社会参加の条件整備をどのように図るべきかを協議し、少年教育の振興に資する。

(2) 期日、会場、参加者数

管内	期日	会場	参加者数
県北	昭和59年5月23日(木)	月館町公民館	184名
県中	昭和59年6月1日(金)	船引町中央公民館	195
県南	昭和59年5月30日(火)	鮫川村山村開発センター	220
会津	昭和59年8月9日(火)	会津坂下町中央公民館	80
南会津	昭和59年6月12日(火)	南郷村公民館	118
相双	昭和59年6月7日(火)	楢葉町体育館	277
いわき	昭和59年6月8日(水)	いわき市小名浜公民館	200

(3) 講師・助言者

① 講 師

県北会場	福島市社会教育指導員	山川 和二
県中会場	東北大学教育学部助教授	不破 和彦
県南会場	県社会教育委員会会議議長	鈴木 完一
会津会場	県立大沼高等学校長	佐藤秀一郎
南会津会場	会津若松市社会教育指導員	一ノ瀬秀夫
相双会場	いわき市立川部中学校長	佐藤 義光
いわき会場	前いわき市教育委員会教育長	松本 久

② 助 言 者

県教育庁社会教育課員、各教育事務所員、各管内小中学校長、少年団体指導者・育成者、市町村教育行政職員

(4) 参加対象

少年団体関係者、市町村教育委員会関係者、学校教育関係者、その他少年教育関係者及びPTA会員

(5) 内容

① 主題

少年の豊かな人間形成を図る社会参加を奨励するための条件整備をどう進めたらよいか。

② 講演

「少年の社会参加を奨励するための学校教育と社会教育の連携」

「少年の社会参加の条件整備をどう進めたらよいか」

③ 研究協議

少年の社会参加のために、地域における少年団体の組織・運営・活動のあり方、学校教育と社会教育の連携方策、地域の啓発法、地域活動推進のための条件整備のあり方等について、パネルディスカッション、フィルムフォーラム、事例発表、研究協議により実施。

3 少年団体指導者研修会

(1) 目的

地域における主体的な少年団体活動を推進するため、ジュニアリーダー及び成人指導者の養成と資質の向上を図り、少年団体活動の振興充実に資する。

(2) 期日、会場、参加者数

管内	期日	会場	参加者数
県北	昭和59年7月25日(火) ～7月27日(木)	梁川町やながわ 希望の森公園	42名
県中	昭和59年7月24日(火) ～7月26日(木)	郡山少年自然の家	41
県南	昭和59年8月9日(火) ～8月11日(木)	那須甲子少年自然の家	44
会津	昭和59年7月24日(火) ～7月26日(木)	会津少年自然の家	23
南会津	昭和59年8月1日(火) ～8月3日(木)	下郷町公民館	59
相双	昭和59年7月25日(火) ～7月27日(木)	海浜青年の家	47
いわき	昭和59年7月21日(土) ～7月23日(月)	水石山少年の家	46

(3) 参加対象

中学生、高校生、大学生及び成人で、各種少年団体のリーダー又は指導者として活動が可能な者

(4) 内容

(講義・討議・実習・実技)

「少年団体活動の意義」「少年団体のしくみと運営」